

令和7年度上大久保中学校だより

上中だより

1学期特別号

令和7年7月18日(金)発行

学校教育目標

「温かい学校 感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 Tel.855-3901

<http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp>

有意義な夏休みを!!～「勉強」と「学び」～ 校長 高久 正行

本日、1学期の終業式を迎えました。本年度は、1学期の中間テストを大型連休明けの課題テストに、また2学期に実施していた体育祭を6月に変更するなど新たな試みを行いました。このことについてしっかりと事後検証を重ね、来年度につなげていきたいと考えております。しかしながら、上中の生徒たちは、一つ一つのことにしっかりと目を向け、意欲的に取り組んでくれていると感じています。2学期にある合唱コンクールはもちろんのこと、各学年ともに様々な取組が予定されていますが、必ずや素晴らしい成果を上げてくれることを期待してやみません。

「大人の学び直し」が長らくブームになっている影響で、最近、歴史や地理、理科、英語等、中学や高校の内容を扱った多くの本が本屋の店頭に並べられているのを見かけます。その中で、最近売れている「国語便覧」を購入してみました。ページをめくってみると... 古文編・現代文編・漢文編に加え、読書感想文・志望理由書・履歴書・面接、手紙やメールの書き方等の実践的な内容を扱った表現編、四字熟語やことわざ・慣用句を扱った資料編と知識の宝庫とも言えるぐらいの内容でした。昨年のNHK大河ドラマで扱った平安貴族や文学、先週から始まったドラマで扱っている百人一首(競技かるた)のような情報も簡単に調べることができます。忘れていたことやもう少し詳しく知りたいときにちょうど良い参考書のような本でした。中学校で購読している「朝日中高生新聞」に載っている京都大学准教授 宮野公樹さんのインタビュー記事の一部を抜粋して紹介します。

「多くの人が、それまでの学校生活で学んでいるのは『勉強』、つまり答えのある問題に答えること。それはそれで大事ですが、本来の『学び』はもっと広いものです。」と宮野さんは指摘します。「社会で生きること、働くことはとても複雑です。〇×ゲームは通用しない。自ら問いを立てる必要がある。」その答えはインターネットで検索しても、教科書を見ても出てきません。社会に出ると、そのことに身をもって気づき「もっと知りたい」という欲につながるのだといいます。(省略)学問とは「自分の心が動き、そのことを伝えよう、表現しようとする」と宮野さんは説明します。「心が動く対象となり得るのは、自然現象から本や人物、日常の中で起きたことまで、ありとあらゆるものです。人間関係やスポーツの一場面かもしれません。だから学びの場は学校や大学に限らず、日常であり人生なんです。もちろん、大人も子どもも関係ない「学ぶ」とはどういうことなのかを認識した上で勉強したり、生活したりするかどうかで、大きく変わるでしょう。

参議院選挙、熱中症、トランプ関税、ウクライナ、ガザ地区等々、私たちの身の回りには考えるべき話題がたくさんあります。何か一つでも気になったら、そのことを少し詳しく調べてみる。そこから次の話題につながっていったりすることがあります。中学生の「勉強」は、将来に渡る「学び」を支える大切な基盤だと思います。

明日から39日間の夏休みが始まります。普段ではできないことに積極的にチャレンジしてほしいですし、中学生として必要な基礎・基本をしっかりと身に付けてほしいとも思っています。夏休み中の勉強について、「起床後の30分を利用すること」が良いというアドバイスも朝日中高生新聞には載っていたので参考にしてください。梅雨明け以降、暑い日が続くことが予想されますが、規則正しい生活を心掛け、ぜひ良き思い出が詰まった夏休みにしてほしいと思っています。ご家庭でも積極的にお子さまと1学期を振り返り、夏休みの過ごし方について話題にいただければ幸いです。

令和7年度ネットトラブル注意報(第1号)

埼玉県教育委員会では、県内の児童生徒に関するネットトラブルの未然防止のため、サイト監視業者が監視活動等から得た喫緊の課題とその対策等をまとめた「埼玉県ネットトラブル注意報」を配信しております。本年度の第1号では、「動画投稿に潜むリスク」と題して、動画投稿のトラブル事例について掲載されています。「スクリーン」で文書を配信するとともに、右側の2次元コードからは解説動画も見ることができます。スマホの使い方等について、ご家庭でお話しされる時の参考としてご活用ください。(動画を許可なく転載、コピー、再配布することはご遠慮ください。)

解説動画(約1分30秒) ↑



浦和レッドダイヤモンズ並びに三菱重工浦和レッズレディースの選手による非行防止啓発動画

埼玉県では、例年5月1日から7月31日までの3か月間を「非行防止強化期間」と定め、児童生徒の非行・問題行動の予防・根絶に向けた取組を推進しています。その取組の一環として埼玉県にゆかりのあるサッカークラブの御協力により、

非行防止啓発動画を作成し、YouTube 埼玉県公式チャンネル(サイトマどうが)で配信されています。ぜひご覧ください。

＜浦和レッズ選手動画＞



(児童生徒用)



(家庭地域用)

＜三菱重工浦和レッズレディース選手動画＞



(児童生徒用)



(家庭地域用)